つながる通信



発行日 2025年10月15日

Vol.277

人とのつながりは、「地域のお宝」で、お互い顔の見える関係から始まる 支え合い活動です。サークル活動、趣味の仲間、ご近所さんとのお裾分け、 お茶飲み仲間は、5年後、10年後の人生を豊かに過ごすための糧となりま す。あなたの今のつながりを「支え合い活動」として意識してみてください。





下小林カラオケ愛好会は、平成元年に区民会館が建設されて以来、コロナ禍の期間を除き、地域のつながりの場として長年活動を続けてきました。現在会員は、73歳から91歳までの14名で、下小林町を中心に、竜内や茂木町からも参加し、交流を深めています。





開催日時は毎週金曜日の午後1時30分からです。下小林区民会館にあるカラオケセットを使い、参加者が順番に2曲ずつ好きな歌を披露し、お茶菓子を囲みながらおしゃべりを楽しみ、約2時間和やかに過ごしています。カラオケ以外にも忘年会・新年会を開催するほか、年に1回の親睦旅行も実施しています。この日は、区長の橋本始さんも参加し、会場は一層のにぎわいを見せていました。

地域のお宝発見 ~太田市生活支援体制整備事業~



下小林町一区区長 橋本 始さん

「下小林町一区では、カ ラオケ以外にも顔を合 わせる機会を増やした いと考えています。また、 区民運動会やお祭りな どの地区行事にも、でき るだけ多くの方に参加し ていただきたいです」と 話します。



カラオケのいいところ 🍑 🏃

カラオケをきっかけに 仲間と集まることで、 人との交流が生まれ、 社会参加のきっかけ、大きな声を出すことで

にもなる。

口や喉の筋肉を使う ことで、飲み込む力の 衰え防止につながる。

ストレス発散になると同時 に、好きな歌を歌うことで 気持ちが明るくなる。

カラオケ



会参加者のみなさんからお話を何いました。



竜内から参加し、今年度の会 長を務めています。カラオケ には平成27年10月から参 加しており、「大きな声を出す ことはストレス発散や健康に も良いこと。家では声を出せ ないので、ここへ来るのが楽 しみです」と話します。

今も現役で「長谷川美容 室」を切り盛りしています。 カラオケのほか、太極拳や、 少し前までは銀細工を習う ために桐生市まで通ってい ました。「毎日が勉強。どの ように生きるか、死ぬまで 勉強です」と話します。



孝男さんのお兄さんで、平成 17年からカラオケに参加して います。昨年度は会長を、今 年度は会計を務め、カラオケ 会を盛り上げてくれています。



林 政明さん

2年前にお兄さんに誘われ て入会。「以前、病気をした 影響で声が出しづらかった が、このカラオケ会のおかげ で、少しずつ声が出るように なりました」と話します。

最高齢の91歳。カラオケには 発足当初から参加しています。 「コロナ禍の数年間は誰とも 会えず弱ってしまいましたが、 今は会の仲間のおかげで元 気でいられます」と話します。

カラオケには平成3年から 参加しています。カラオケの ほか、少しでも元気でいら れるようにと、45年前から ウォーキングを続け、20年 前からはパソコン教室にも 通っています。



🎌 今年の夏は猛暑が続き、自宅にこもりがちになることも多い中、下小林カラオケ愛 好会は、参加者にとって外出のきっかけとなっています。また、仲間と集まり、お互いの 歌を聴き合いながら楽しい時間を共有することで、年齢や性別を問わず、誰でも気軽 に参加できる「居場所」となっています。

★あなたの地域のお宝情報を募集しています! 「私の近所ではこんな取り組みをしている」「こん な工夫をして気にかけ合っている」など、あなたの 地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの 方は右記お問い合わせまでお願いします。

お問い合わせ 太田市社会福祉協議会 地域福祉係 〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549 TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229

